



<防災意識啓発ミニチラシ配布活動のご案内>

「患者さん一人ひとりのインスリン保管キャンペーン」 ～災害から身を守るために～

2014年9月29日

公益社団法人 日本糖尿病協会（所在地：東京都千代田区、理事長：清野 裕（関西電力病院院長）／以下、日本糖尿病協会）は、糖尿病を持つ人、特にインスリン治療を行っている患者さんに対する防災意識啓発事業として、災害時のインスリン入手先や、受診可能な医療機関に関する情報アクセス先を記載した「防災意識啓発ミニチラシ」の配布を、9月下旬から11月下旬頃まで奈良県で実施します。

■防災意識啓発ミニチラシとは？

3年前の東日本大震災では、津波から一刻も早く逃げるため、インスリンを持たずに避難し、生命の危機にさらされた糖尿病患者さんが多数存在しました。この経験から、日本糖尿病協会では、平時から災害に備えて、処方されたインスリンを身近に保管（できれば「分散保管」が望ましい）するとともに、外出時は常に持ち歩くことを患者さんに呼び掛けています。

ミニチラシは、表面で「災害に備えて、インスリンを数か所に分けて持ちましょう」と訴えるとともに、災害時にインスリンが必要となった場合の相談窓口を記載しました。裏面には、奈良県内の災害拠点病院の電話番号を記載し、いざという時に受診可能な医療機関の情報を提供しています。一人ひとりが日頃からインスリンを身近に適正に保管しておけば、災害時の災害拠点病院のインスリンの備蓄もすこしは緩和できると考えられます。

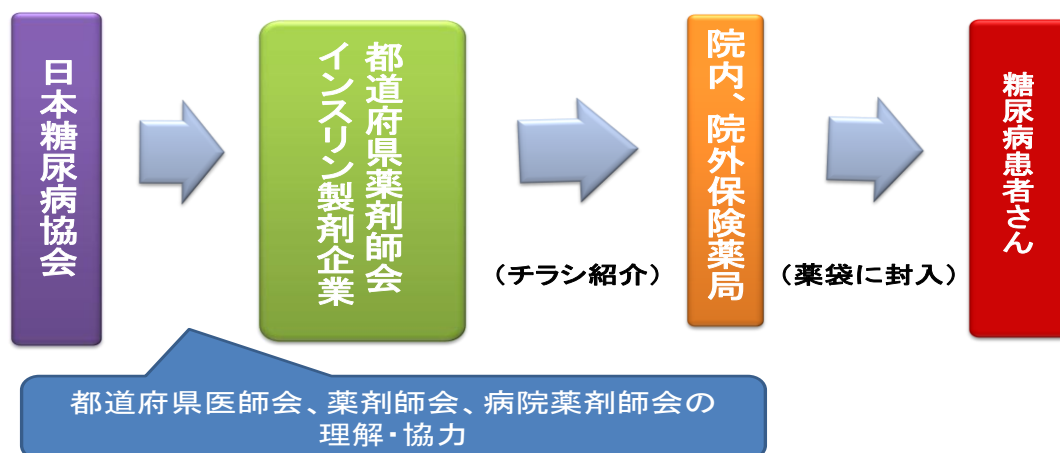
このように、防災意識啓発ミニチラシは、「平時からのインスリン身近保管の啓発」と「災害時の情報アクセス手段の提供」という2つの側面を持っています。

■ミニチラシの配布の流れ、枚数、期間

今回、奈良県でのミニチラシ配布は、奈良県医師会、奈良県糖尿病対策推進会議の全面的なご理解のもと、奈良県薬剤師会、奈良県病院薬剤師会と、インスリン製造企業のサノフィ（株）、日本イーライリリー（株）、ノボ ノルディスク ファーマ（株）3社のご協力を得て実施します。

患者さんへのミニチラシ配布は、次ページの流れで行われます。

ミニチラシ 配布の流れ



配布枚数は、計 11,000 枚。

配布期間は、9月29日頃～11月下旬の2ヶ月程度を予定しています。

■ミニチラシができた背景

日本糖尿病協会は、2050万人とされる糖尿病患者・予備群の生命を守り、よりよい療養を支援するための活動を行う公益社団法人です。近年は、東日本大震災の経験を踏まえ、特に患者さんの防災意識啓発に重点を置き、災害時に糖尿病患者さんが自らの身を守ることができるよう、様々な角度からの啓発活動を行っています。

糖尿病患者さんの中でも、1型糖尿病をはじめとするインスリン治療を行う方は、血糖コントロールにインスリン注射が不可欠であり、インスリンの欠乏が生命の危機に直結します。そのため、日本糖尿病協会は、平成24年度に「インスリンケアサポート委員会」（委員長：内潟安子・東京女子医科大学糖尿病センター長）を立ち上げ、日常生活でのインスリン療養から、震災など非常時のリスクマネジメントまで、様々な状況下でのインスリン治療に対する教育を行っています。

奈良県でのミニチラシの配布もその一環として、同委員会が発案し、奈良県糖尿病対策推進会議の平盛裕子会長のお力添えにより、実施が決定いたしました。

今回の配布に際し、日本糖尿病協会理事長の清野裕は、次のように述べています。「日本糖尿病協会は、公益法人として、糖尿病の発症予防のみならず、糖尿病を持つ患者さんの生命を守るための様々な活動を行っています。奈良県は、医師会や行政が糖尿病対策に積極的に取り組んでおられると伺っています。今回のミニチラシ配布へのご協力に改めてお礼を申し上げますとともに、この活動が、県内の患者さんに平常時から防災意識を持っていただくきっかけになってほしいと考えています」

PRESS RELEASE

■公益社団法人 日本糖尿病協会について

日本糖尿病協会は、糖尿病に関する正しい知識の普及啓発、患者及びその家族への療養指導、国民の糖尿病予防、健康増進への調査研究を行うことを目的に、1961年（昭和36年）に結成されました。現在の会員数は、105,000人。糖尿病患者とその家族、医師、看護師・栄養士・糖尿病療養指導士などの医療スタッフおよび糖尿病に関心のある一般市民で構成されています。47都道府県の糖尿病協会と密接に連携しつつ、全国に約1,600の糖尿病「友の会」を置き、患者間の交流や、地域社会への糖尿病啓発活動を通じて、日本の糖尿病の撲滅を目指しています。

1987年（昭和62年）に社団法人となり、2005年（平成17年）に特定公益増進法人の認可を受めました。2013年4月1日からは、「公益社団法人日本糖尿病協会」となりました。

(URL : www.nittokyo.or.jp / facebook : www.facebook.com/nittokyo)

◇本件に関するお問い合わせ先◇

公益社団法人日本糖尿病協会 事務局

担当：堀田裕子

〒102-0083 東京都千代田区麴町 2-2-4 TEL : 03-3514-1721

Email: hotta@nittokyo.or.jp